

(別添)

財政状況等一覧表（平成18年度）

(単位:百万円)

団体名	標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A) + (B)
養父市	11,552	577	12,129

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(単位:百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債 現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	21,458	20,679	779	764	34,818	-	基金から754百万円
南谷診療所	99	99	-	-	17	-	
養父歯科診療所会計	51	51	-	-	-	-	
住宅新築資金等貸付事業特別会計	8	81	73	73	19	-	
土地取得特別会計	27	27	-	-	24	-	
下水道事業特別会計 (コミュニティ・プラント)	669	666	3	0	2,546	-	基金から26百万円
普通会計	21,663	20,955	708	691	37,424	-	基金から780百万円

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(単位:百万円、%)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
養父市水道事業会計	213	185	-	28	1,192	1	115.2	-	-	法適用企業
氷ノ山国際スキー場事業特別会計	93	111	-	18	277	57	83.7	-	196	法適用企業
農業共済事業特別会計	115	111	-	4	-	47	103.6	-	-	法適用企業
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	(歳入) 2,638	(歳出) 2,560	78	(実質収支) 78	-	208	-	-	-	基金から 25百万円
国民健康保険特別会計 (直診勘定)	(歳入) 437	(歳出) 435	2	(実質収支) 2	6	64	-	-	-	
老人保険特別会計	(歳入) 3,881	(歳出) 4,084	203	(実質収支) 203	-	323	-	-	-	
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	(歳入) 2,852	(歳出) 2,823	29	(実質収支) 27	34	469	-	-	-	
簡易水道事業特別会計	(歳入) 1,369	(歳出) 1,367	2	(実質収支) 1	9,955	502	-	-	-	
下水道事業特別会計	(歳入) 1,821	(歳出) 1,821	0	(実質収支) 0	17,484	635	-	-	-	
下水道事業特別会計 (公共下水道事業)	(歳入) 475	(歳出) 475	0	(実質収支) 0	5,369	215	-	-	-	
下水道事業特別会計 (特定環境保全公共下水道事業)	(歳入) 822	(歳出) 822	0	(実質収支) 0	6,847	243	-	-	-	
下水道事業特別会計 (個別排水処理事業)	(歳入) 4	(歳出) 4	-	-	57	2	-	-	-	
下水道事業特別会計 (特定地域生活排水処理事業)	(歳入) 5	(歳出) 5	-	-	34	0	-	-	-	
下水道事業特別会計 (小規模集合排水処理事業)	(歳入) 18	(歳出) 18	-	-	335	11	-	-	-	
下水道事業特別会計 (農業集落排水事業会計)	(歳入) 497	(歳出) 497	0	(実質収支) 0	4,842	164	-	-	-	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
 3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

(別添)

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円、%)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外 > 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
南但老人ホーム (普通会計)	(歳入) 225	(歳出) 225	(形式収支) 0	(実質収支) 0	-	57.3	-	-	-	
南但老人ホーム (介護保険事業)	(歳入) 57	(歳出) 57	(形式収支) 0	(実質収支) 0	-	-	-	-	-	
南但老人ホーム (公営企業計)	(歳入) 344	(歳出) 339	(形式収支) 5	(実質収支) 5	-	-	-	-	-	
南但老人ホーム (施設入所)	(歳入) 225	(歳出) 220	(形式収支) 5	(実質収支) 5	-	-	-	-	-	普通会計から 33百万円
南但老人ホーム (短期入所)	(歳入) 51	(歳出) 51	(形式収支) 0	(実質収支) 0	-	-	-	-	-	普通会計から 22百万円
南但老人ホーム (デイサービス)	(歳入) 68	(歳出) 68	(形式収支) 0	(実質収支) 0	-	-	-	-	-	
南但広域行政事務組合	(歳入) 422	(歳出) 337	(形式収支) 85	(実質収支) 16	22	44.0	-	-	-	
但馬広域行政事務組合	(歳入) 163	(歳出) 151	(形式収支) 12	(実質収支) 12	-	15.8	-	-	-	
公立八鹿病院組合	(総収益) 8,710	(総費用) 10,126		(純損益) 1,418	14,171	-	-	-	2,371	繰出金 2,107百万円
公立八鹿病院組合 (公立八鹿病院)	(総収益) 7,982	(総費用) 9,374		(純損益) 1,393	-	-	99.2	-	-	
公立八鹿病院組合 (公立村岡病院)	(総収益) 728	(総費用) 752		(純損益) 25	-	-	96.7	-	-	
兵庫県市町村職員退職 手当組合	(歳入) 18,613	(歳出) 18,587	(形式収支) 26	(実質収支) 26	-	2.5	-	-	-	
兵庫県町議会議員公務 災害補償組合	(歳入) 21	(歳出) 19	(形式収支) 3	(実質収支) 3	-	5.2	-	-	-	
兵庫県市町交通災害共 済組合	(歳入) 273	(歳出) 172	(形式収支) 102	(実質収支) 102	-	-	-	-	-	
兵庫県後期高齢者医療 広域連合	(歳入) 0	(歳出) 0	(形式収支) 0	(実質収支) 0	-	-	-	-	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
やぶ温泉観光(株)	81	1	75	1	-	-	-	
養父町開発(株)	4	90	43	-	-	-	-	
養父市場開発(株)	2	77	25	-	-	-	-	
(株)おおよや振興公社	1	61	56	-	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.28	実質収支比率	6.0%
実質公債費比率	21.4%	経常収支比率	92.9%

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。